

## 「横断的な環境整備」に関する専門委員意見

個別の「連携プロジェクト」の領域に特定されず、横断的・共通的に「環境整備」が必要とされる事項は以下のとおり。

### （制度改革）

- ・ 省庁連携プロジェクトのための予算枠の確保、優先的な予算措置(大橋委員)
- ・ 産業化への、知的所有権、ベンチャー立上げ、許認可制度見直し(北村委員)
- ・ 審査員に産業界の人材を起用し事業化の視点強化(小林委員)
- ・ 複数の組織にポストをもてる研究者制度の推進(榊委員)
- ・ 複数の学部の研究者が共同研究する組織体の推進(榊委員)
- ・ 大学内にベンチャー企業の本社設立を可能とする制度(佐野委員)
- ・ ベンチャー企業育成等のための国家プロジェクトの創成(佐野委員)
- ・ 大学等の公的機関の事業参加(佐野委員)
- ・ 大学等のプロジェクト推進役への事業会社からの投入(佐野委員)
- ・ TLOやコーディネーターへの成功報酬提供(佐野委員)
- ・ 国策ベンチャーの設立(宍戸委員)
- ・ ナノ関連の商品開発・事業化に向けた試作工場の設置(松重委員)
- ・ 大学・大企業等と中小企業との技術マッチングシステムの構築(山田委員)

### （人材育成）

- ・ 将来の国内産業を任せる技術者の表彰(黒川委員)
- ・ 産業化奨学金の設置(黒川委員)
- ・ 経営感覚を持つ技術者の育成(黒川委員)
- ・ 世界をリードできる高度な人材育成(榊委員)
- ・ 学際的な知識をもった人材の育成(田中委員)

### （人材交流）

- ・ 異分野の研究者が日常的に交流できる場の設定(安宅委員)
- ・ 技術者の国際交流・連携の推進(黒川委員、松重委員)
- ・ 産学および省庁間の技術者の人事交換(黒川委員)
- ・ 人材の流動性促進のための制度の充実(田中委員)

### （その他）

- ・ 総合科学技術会議による多面的なフォローアップ(大橋委員)
- ・ サイエンスパークの設置(佐野委員)
- ・ 地域クラスターの活用(宍戸委員)